

重要情報シート（個別商品編）

1 商品等の内容

当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています

金融商品の名称・種類	グリーン世銀債ファンド
組成会社（運用会社）	日興アセットマネジメント株式会社
販売委託元	日興アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	主として、各国通貨建ての世界銀行債券を投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方。
パッケージ化の有無	当商品は複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ（FoFs）ですが、投資先のファンドを個別に購入できない場合があります。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。
次のようなご質問があればお問い合わせください	<p>①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。</p> <p>②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。</p> <p>③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。</p>

2 リスクと運用実績

本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生じるリスクの内容	<p>当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。</p> <p>投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。</p> <p>【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】</p> <p>※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。</p>
【参考】過去1年間の収益率	10.7%（2022年10月末現在）
【参考】過去5年間の収益率	平均2.0% 最低-9.2%（2018年8月） 最高15.2%（2021年4月）（2017年11月～2022年10月の各月末における直近1年間の数字）
損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。	
次のようなご質問があればお問い合わせください	<p>④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。</p> <p>⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。</p>

3 費用

本商品の購入又は保有には、費用が発生します

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	購入時手数料（販売手数料）の額は購入金額に応じて、以下の手数料率に乘じて得た額とします。	
	購入代金	手数料率
	5000万円未満	3.30%（税抜き3.00%）
	5000万円以上2億円未満	2.20%（税抜き2.00%）
	2億円以上3億円未満	1.10%（税抜き1.00%）
	3億円以上5億円未満	0.55%（税抜き0.50%）
	5億円以上	ありません
※十六TT証券ダイレクト（インターネット取引）で適用される購入時手数料は、上記手数料から20%割引となります。		
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	純資産総額に対し年率1.3%（税抜1.21%）程度が実質的な信託報酬となります。	
	目論見書などの作成・交付に係る費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。	
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません	
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません	

上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用」に記載しています。

裏面も必ずご確認ください

次のようなご質問があれば
お問い合わせください

⑥私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

換金・解約の条件

当ファンドの償還日は2025年4月21日です。ただし、期間更新や繰上償還することがあります。
解約時手数料等はありません。
ファンドの規模および商品性格などにに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「お申込みメモ」に記載しています。

次のようなご質問があれば
お問い合わせください

⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

利益相反の可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、お客さまが支払う信託報酬のうち、組成会社から年率0.66%（税抜0.60%）の手料をいただきます。これはお客さまの口座管理や各種報告書等の情報提供に係る対価です。
当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

利益相反の内容とその対処方法については、弊社ホームページをご参照ください。
<https://www.16ttsec.co.jp/fiduciary.html>



次のようなご質問があれば
お問い合わせください

⑨あなたの会社が高手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。
私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 租税の概要 NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください

分配時における所得税および地方税は、配当所得として普通分配金に対して20.315%課税されます。
換金（解約）時および償還時における所得税および地方税は、譲渡所得として換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%課税されます。
なお、法人の場合は上記とは異なります。

NISA、つみたてNISA、iDeCoでの取扱い	NISA	つみたてNISA	iDeCo
	○	×	×

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「税金」に記載しています。

7 その他参考情報

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」

https://fwg.ne.jp/fund/services?_ControlID=TS25Control&_PageID=TS25503&_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AUQ&tsnKyukiCd=02312106&reportType=K8

※PDF形式で掲載しています



組成会社が作成した「目論見書」

https://fwg.ne.jp/fund/services?_ControlID=TS25Control&_PageID=TS25503&_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AUQ&tsnKyukiCd=02312106&reportType=K7

※PDF形式で掲載しています



契約締結にあたっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。

2023年2月